

VERTICAL DEVIATION TEST BD-R/ -RE

For Checking BD Players, BD Recorders and BD Drives ABD-R520V/ -RE520V Series

1. 使用目的・特徴

このディスクは、BDプレーヤ、レコーダ、ドライブのフォーカスサーボ能力確認、及び検査、測定、調整などに用いるテストディスクです。

2. 仕様

- ・ 加工原盤はABD-R520W、ABD-RE520Wを使用しています。
基本パラメータはABD-R520W、ABD-RE520Wの資料をご参照ください。
- ・ 面振れ測定管理位置はチャプタNo.16の開始位置(φ108.9mm)です。
- ・ 偏芯量、センタホール径

偏芯量

ABD-R520V1/ -RE520V1 : 20 μm (0-p) 以下

上記以外 : 10 μm (0-p) 以下

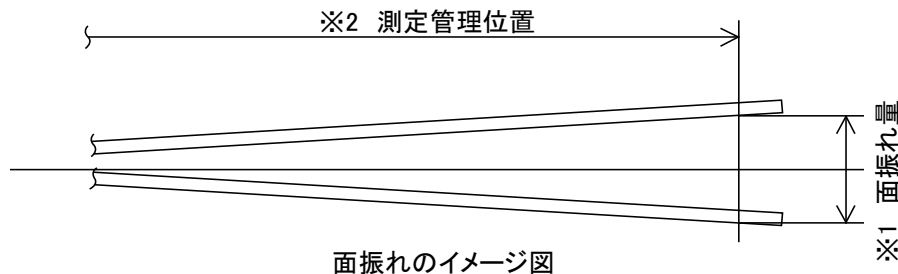
センタホール径 : 15 +0.04/ -0 mm

BD-R	BD-RE	面振れ量 mm ※1	測定管理位置 mm ※2	備考
ABD-R520V1	ABD-RE520V1	0.2 ±0.05	φ108.9	
ABD-R520V2	ABD-RE520V2	0.3 ±0.05	φ108.9	
ABD-R520V3	ABD-RE520V3	0.6 ±0.05	φ108.9	BD-R/ -RE規格の最大値でのテスト用
ABD-R520V4	ABD-RE520V4	0.8 ±0.05	φ108.9	
ABD-R520V5	ABD-RE520V5	1.0 ±0.05	φ108.9	

注1) 面振れ量は、ディスクを1回転させ、φ108.9mmの測定管理位置において、垂直方向での最大と最小の偏移量の差を求めることで規定されています。従って、この表の面振れ量はP-P表示値です。

(BD-R/ -RE規格書では、Axial run-outはMax 0.3mm 0-Pと規定されています)

注2) ABD-REシリーズには、消去やオーバーライトしないようご注意ください。



本紙記載の測定値は、弊社基準測定器によります。 外観、仕様は予告無く変更する場合があります。

＜使用上のご注意＞

このディスクのレーベル面にシールを貼る或いはペン等で書込みをすることは避けてください。

また、直射日光のあたる所や高温多湿の場所に放置しないでください。

ご使用後は、必ずレーベル面を上にしてケースに入れ、保管してください。

株式会社 アルメディオ
営業本部 営業部 IDS担当
<http://www.almedio.co.jp>
E-Mail : tm-sales@almedio.co.jp

|